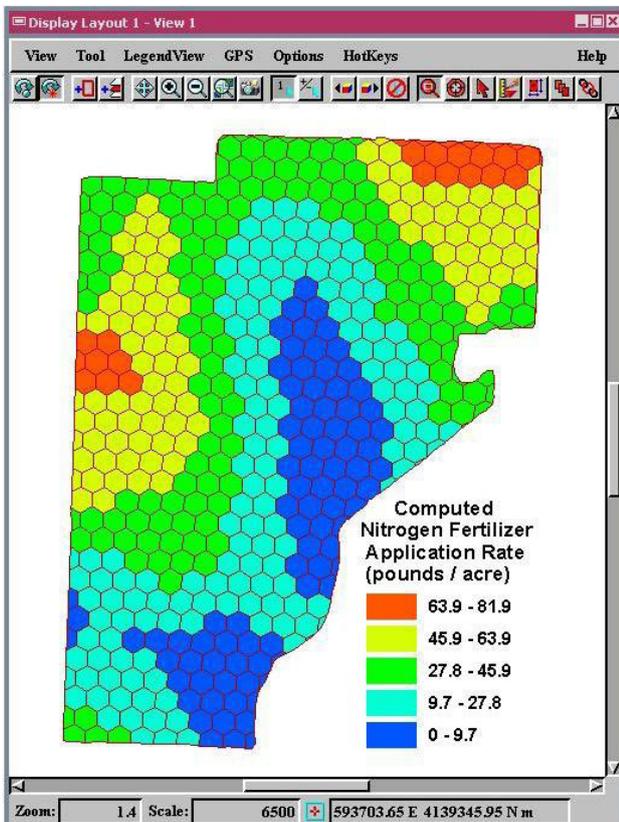


属性の計算

ご存知でしたか?... データベーステーブルにおいて数値計算やテキストの結合を行うことができます。

属性の計算によって...

- 数値やテキスト情報を他のテーブルから読み込むフィールドを作成することができます。
- 元のフィールドが変更されると、自動的に更新されます。
- リレートした他のテーブルから選択したフィールドから構成される“仮想テーブル”を作成することができます。
- 単純または複雑な数学計算を行うことができます。
- 複数フィールドからの文字列を1つの文字列に結合することができます。
- 数式や文字式を更新したり、値が変わらないように固定することができます。



リレートしたテーブルから読み込まれたフィールド

CornYld	Nitrate	OrgMatter	AppRate
121.5	12.3	2.8	34.7
	13.3	2.8	30.5
	14.0	2.7	27.8
	14.4	2.7	24.9
	14.9	2.8	18.9
	15.6	2.8	11.7
	16.2	2.9	6.7
	16.3	2.9	5.8

```

35 + (1.2 * CornYld.Mean) - (8 * Nitrate.Mean)
- (0.14 * CornYld.Mean) * OrgMatter.Mean

```

予想収量と平均土壌硝酸塩と有機物質量を使って管理単位毎に肥料散布量を計算

属性の計算の使用方法

- <テーブルプロパティ (Table Properties)> ウィンドウを使って、データベーステーブルにフィールドを追加します。
- 「フィールドタイプ (Field Type)」を、数値データの場合は“数値処理 (Computed)”に、テキストの文字列の場合は“文字処理 (String Expression)”に設定します。
- [スクリプトの編集 (Edit Expression)] ボタンを押して、<SML> ウィンドウを開きます。
- 演算子記号や関数を使って、希望する数式や文字式を作成します。
- [挿入 (Insert)] アイコンを使用して、テーブル フィールドの形で他のテーブルにあるフィールドを挿入します。

さらに知りたいことがあれば...



以下のテクニカルガイドをご覧ください：
リレーショナルデータベースの管理
(Managing Relational Databases)

